

## 第2期奈良県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画策定に寄せて

奈良県では、健康寿命を男女とも日本一にすることを目指しています。健康寿命を延ばすためには、健康づくりの推進と併せて、必要な医療を適切に受けられる医療体制の整備が重要です。

脳卒中、心臓病その他の循環器病（以下「循環器病」といいます。）は、国と同様に、本県においても死因別の割合として悪性新生物（がん）に次いで多く、死亡順位の第2位となっています。

また、循環器病は、介護が必要となった主な原因に占める割合も多く、社会全体に大きな影響を与える疾患であるとともに、県民の生命や健康に重大な影響を及ぼす疾患でもあります。

近年、循環器病による本県の年齢調整死亡率は、市町村や保健所等の行政の連携した活動、医療機関による活発な地域医療活動、患者会による熱心な活動、地域健康づくりに取り組む県民運動等、地域保健活動の積み重ねにより、減少を続けています。これもひとえにご尽力いただいた関係者の皆様のおかげと感謝しています。

本県では、令和4年度の「奈良県脳卒中・心臓病その他の循環器病対策推進計画」の策定に引き続き、健康寿命の延伸と循環器病の死亡率の低減を目標とした、第2期計画を策定しました。

第2期計画には、高齢化に伴い、今後増加すると見込まれる心疾患患者に対するリハビリテーションや、循環器病患者を中心とした包括的な支援体制の構築を目的とした、奈良県立医科大学での「奈良県脳卒中・心臓病等総合支援センター」設置等の取組を盛り込んでいます。

今後は、この計画に基づき、さらに健康寿命を延ばし、循環器病の死亡率の減少を目標に、循環器病を予防し、健康の維持・増進と医療の充実を推進してまいります。

結びに、この計画の策定に貴重なご意見やご支援をいただきました関係者の皆様をはじめ、県民の皆様に心からお礼を申し上げます。

令和6年3月

奈良県知事 山下 真

# 目 次

<b>第1章 計画の策定趣旨等</b> .....	<b>1</b>
1. はじめに .....	1
2. 県推進計画期間 .....	2
3. 他の計画との整合性 .....	2
4. 計画の推進体制 .....	2
<b>第2章 循環器病の特徴と基本的な方向性及び重点課題</b> .....	<b>4</b>
1. 循環器病の特徴 .....	4
2. 基本的な方向性 .....	4
3. 重点課題 .....	4
<b>第3章 奈良県における循環器病の現状</b> .....	<b>5</b>
<b>第4章 全体目標</b> .....	<b>6</b>
1. 健康寿命の延伸 .....	6
2. 循環器病による年齢調整死亡率の低減 .....	7
<b>第5章 個別施策</b> .....	<b>9</b>
1. 循環器病の予防や正しい知識の普及啓発 .....	9
(1) 栄養・食生活の分野 .....	10
(2) 身体活動・運動の分野 .....	12
(3) 喫煙の分野 .....	13
(4) 飲酒の分野 .....	15
(5) 歯・口腔の健康の分野 .....	16
(6) 循環器病に対する県民の認知度等の実態把握 .....	18
(7) その他、循環器病を予防する取組や検診の普及 .....	20
2. 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築 .....	27
(1) 救急搬送体制の整備 .....	27
(2) 循環器病に係る医療提供体制の構築 .....	32
3. 循環器病患者の支援 .....	51
(1) 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援 .....	51
(2) 重症化・再発・再入院予防の体制 .....	63
(3) リハビリテーション等の取組 .....	66
(4) 循環器病の後遺症を有する者に対する支援 .....	72
(5) 小児期・若年期からの配慮が必要な循環器病への対策 .....	74
4. 循環器病に関する研究の推進 .....	77
(1) 循環器病対策を推進するための情報の活用 .....	77

(2) レセプト・健診情報を活用した医療費分析……………	78
<b>第6章 脳血管疾患・心血管疾患におけるロジックモデル……………</b>	<b>80</b>
1. 脳血管疾患ロジックモデル……………	80
2. 心血管疾患ロジックモデル……………	81
<b>第7章 参考資料……………</b>	<b>82</b>
1. ロジックモデル出典一覧……………	82
2. 奈良県循環器病対策推進会議 委員一覧……………	90